

第2回「チャートワーク教室」は大盛況！

平成21年度第2回「チャートワーク教室」が平成21年10月11日、「関西フローティングボートショー2009」に併せ西宮市の新西宮ヨットハーバーで開催され、当日は海図に関心を持つ多くのプレジャーボート愛好者が参加し盛況でした。

本教室は7月東京湾マリーナでの開催に続くもので、当協会と関西フローティングボートショー2009実行委員会の主催の下、(株)舵社及び関西マリン事業協会の協力で実施されました。

○開催日時：平成21年10月11日(日)14時～16時

○開催場所：新西宮ヨットハーバー・講習テント(西宮市西宮浜4-16-1)

○講座・講師

(1) 海図の見方 今井 健三(財)日本水路協会

(2) 海図の使い方 高槻 和宏(株)舵社 アドバイザー

○参加者：30名

○内 容

屋外のテントの中での講習会ということでお天気が心配されましたが、当日は曇一つない秋晴れに恵まれ日差しは暑いくらいで、講習テントも満員状態となりました。

実行委員会の高山氏の挨拶に続き、当協会の今井氏からプレジャーボート海難の主な原因である船位不確認を防ぐため、海図使用の基礎的知識として、①海図のしくみ ②水深や危険物の約束事 ③目標物の表現について、参加者全員に配布した(廃版)海図を例に要点が説明されました。

続いて(株)舵社 アドバイザーで著名なベテラン セーラー・高槻和宏氏から海図を使う上で必要な用具(鉛筆、デバイダー、三角定規他)と位置、距離、方位(真方位・磁針方位)の知識と測り方及び大圏航路、ラムライン・航程線の意味が解説され、航海計画の立て方について配布の(廃版)海図をもとに実演されました。加えて豊富なヨットでの航海経験をもとにいくつかの実例を引用し、GPSプロッター一辺倒にならず自分で海図を見ながら航海計画を立てることの楽しさを是非体験してほしいこと、航海安全のために海図の積極的な活用などが熱く語られました。

受講者の皆さんは終始真剣で講座終了後、質問も多く出され海図を使ってみようという関心の高まりが感じられました。

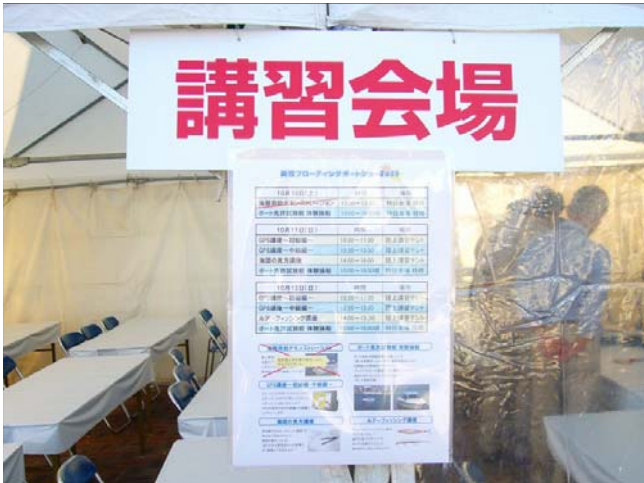
「当日の配布物」:

(廃版)海図 W1090 布施田水道、W121 七尾湾、チャートワーク入門(テキスト・冊子)、YチャートH-139W 播磨灘北部、海の図のいろいろ、海図索引図、海図記号一覽、協会刊行物一覽等が参加者に無料で配布されました。

次回 第3回目は、本年度中に横浜バイサイドマリーナで開催を予定しています。

連絡先:(財)日本水路協会 技術指導部 電話:03-5708-7076

講習会の模様



テント張りの講習会場



今井氏による「海図の見方」講習（1）



今井氏による「海図の見方」講習（2）



高槻氏による「海図の使い方」講習（1）



高槻氏による「海図の使い方」講習（2）



高槻氏による「海図の使い方」講習（3）